

現状整理のための調査方法について（事務局案）

1 調査の方針について

「①保護者のニーズ」、「②山東幼稚園の今後について」、「③山東地域の実情」を視点に、様々な方々の意見を引き出し山東幼稚園の今後の在り方について検討を行う方針とします。

視点	調査方法
<p>① 保護者のニーズ 各保護者が就学前の教育・保育施設を選択するうえで何を希望しているかを調査します。</p> <p>② 山東幼稚園の今後について 各保護者が山東幼稚園の今後を検討するうえで、何に重点を置くことを希望しているかを調査します。</p>	<p>A 対象者 山東地域就学前児童がいる家庭 就園児 371 人 未就園児 69 人 計 440 人</p> <p>B 調査方法 アンケート：資料3、山東幼稚園の現状と課題：資料4を配布し、①、②について調査します。</p>
<p>③ 山東地域の実情 山東地域に立地する民間園3園が考える山東幼稚園の今後の在り方について調査します。</p>	<p>A 対象者 山東地域3園（大原保育園、長岡学園、柏原こども園）</p> <p>B 調査方法 山東幼稚園の今後の在り方について、ヒアリング調査を実施します。</p>

2 調査実施時期・方法

・アンケート調査

調査実施時期：令和3年11月中

実施方法：在園児童は園から配布、未就園児家庭は郵送

・ヒアリング調査

調査実施時期：令和3年11月中

実施方法：保育幼稚園課職員が各園にヒアリング調査に向かいます。